

意見公募に対する回答について

関係	年代	意見
七戸町民	60代男性	<p>七戸町は中部上北を通じて、ノーマライゼーションについては県内はもとより全国でも先進的に取り組んできている。これまでの取り組みの歴史が多く町の民に伝わっていないように思える。中高生を積極的に取り込んでノーマライゼーションの理念を次世代に伝えていけないだろうか。</p> <p>さらに七戸町には入所型の知的障がい者施設があるが地域との交流について以前から高い壁に悩んでいる。施設側と住民、学生ら対話する機会を作ることは出来ないだろうか。</p>

回答
<p>町では、教育委員会や社会福祉協議会等の関係機関と連携して、小中学校における福祉教育を実施しており、将来を担う子ども達に様々な障害があることや障害者への理解を進めているところです。</p> <p>また、義務教育にかかわらず、生涯学習や広報等においても時機を見てノーマライゼーションに関する普及啓発に努めており、引き続き、ノーマライゼーションに関する取り組みを進めていきたいと考えております。</p> <p>また、各施設と地域住民等との交流については、施設のイベントや地域行事における互いの機会を利用した交流にとどまっていると言え、地域の理解があることで施設運営も円滑に行えることがあると考えられるので、ご意見の点を踏まえながら町として引き続き支援に努めたいと思います。</p>